



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 静岡銀行  
コード番号 8355 URL <http://www.shizuokabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長  
四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

(氏名) 中西 勝則  
(氏名) 清川 公一  
特定取引勘定設置の有無 有

TEL 054-261-3131

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	168,022	△3.6	57,555	△7.1	37,853	△4.7
26年3月期第3四半期	174,328	11.8	61,984	7.6	39,748	△19.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 91,121百万円 (68.9%) 26年3月期第3四半期 53,921百万円 (△0.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	60.76	57.30
26年3月期第3四半期	62.99	59.74

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	10,965,286	882,733	8.0
26年3月期	10,697,948	816,703	7.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 881,534百万円 26年3月期 810,874百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	8.00	15.50
27年3月期	—	8.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	215,000	△2.6	74,000	△0.9	47,500	1.6	76.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項・会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	665,129,069 株	26年3月期	665,129,069 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

27年3月期3Q	46,511,559 株	26年3月期	36,601,579 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期3Q	623,001,380 株	26年3月期3Q	630,960,224 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表の四半期レビュー手続は実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 平成27年3月期第3四半期決算説明資料	7
(1) 損益状況	7
(2) 有価証券の状況	8
(3) 貸出金、預金等、個人預り資産の残高	9
(4) リスク管理債権の状況	10
(5) 金融再生法開示債権の状況	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、株式等売却益が増加したものの、資金運用収益および国債等債券売却益の減少により、前年同期比63億6百万円減少し1,680億22百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損が大幅に減少したものの、持分法適用関連会社株式の株価下落等にもなう持分法投資損失の計上により、前年同期比18億77百万円減少し1,104億66百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比44億28百万円減少し575億55百万円、また、四半期純利益についても負ののれん発生益を計上したものの前年同期比18億95百万円減少し378億53百万円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、貸出金およびコールローンの増加などにより、前連結会計年度末比2,673億円増加し10兆9,652億円となりました。負債につきましては、預金の増加などにより、前連結会計年度末比2,013億円増加し10兆825億円となりました。また、純資産は自己株式の取得(10百万株)があったものの、四半期純利益の計上、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末比660億円増加し8,827億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前連結会計年度末比2,008億円増加し7兆4,196億円、有価証券は前連結会計年度末比1,072億円減少し2兆2,708億円、また、預金等(譲渡性預金を含む)は前連結会計年度末比3,631億円増加し9兆478億円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年11月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下、「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下、「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数を基礎に決定する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る資産が121百万円、退職給付に係る負債が1,432百万円それぞれ減少し、利益剰余金が853百万円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	674,581	613,674
コールローン及び買入手形	125,850	315,465
買入金銭債権	39,551	49,052
特定取引資産	30,086	42,503
金銭の信託	3,100	3,100
有価証券	2,378,178	2,270,893
貸出金	7,218,794	7,419,674
外国為替	6,793	8,549
リース債権及びリース投資資産	46,843	48,269
その他資産	56,304	77,815
有形固定資産	64,337	68,268
無形固定資産	15,892	18,139
退職給付に係る資産	782	2,356
繰延税金資産	1,581	1,948
支払承諾見返	92,752	80,687
貸倒引当金	△57,421	△55,052
投資損失引当金	△58	△60
<b>資産の部合計</b>	<b>10,697,948</b>	<b>10,965,286</b>
<b>負債の部</b>		
預金	8,248,970	8,554,604
譲渡性預金	435,688	493,226
コールマネー及び売渡手形	340,841	132,009
債券貸借取引受入担保金	313,569	312,460
特定取引負債	17,835	28,395
借入金	185,026	170,277
外国為替	113	848
社債	20,000	10,000
新株予約権付社債	51,460	60,275
その他負債	118,532	158,707
退職給付に係る負債	24,027	22,098
睡眠預金払戻損失引当金	686	419
偶発損失引当金	2,845	2,373
ポイント引当金	238	363
特別法上の引当金	11	11
繰延税金負債	28,644	55,794
支払承諾	92,752	80,687
<b>負債の部合計</b>	<b>9,881,244</b>	<b>10,082,553</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
資本金	90,845	90,845
資本剰余金	54,884	54,884
利益剰余金	590,414	619,128
自己株式	△36,260	△47,491
株主資本合計	699,883	717,366
その他有価証券評価差額金	120,408	166,037
繰延ヘッジ損益	△177	497
為替換算調整勘定	△491	5,484
退職給付に係る調整累計額	△8,748	△7,851
その他の包括利益累計額合計	110,991	164,167
新株予約権	345	306
少数株主持分	5,483	892
純資産の部合計	816,703	882,733
負債及び純資産の部合計	10,697,948	10,965,286

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
経常収益	174,328	168,022
資金運用収益	105,136	97,716
(うち貸出金利息)	70,579	68,994
(うち有価証券利息配当金)	33,337	26,253
役務取引等収益	38,778	41,134
特定取引収益	1,658	1,733
その他業務収益	19,030	15,691
その他経常収益	9,724	11,746
経常費用	112,344	110,466
資金調達費用	6,061	6,601
(うち預金利息)	3,555	3,694
役務取引等費用	18,493	20,173
その他業務費用	15,272	1,417
営業経費	67,363	67,996
その他経常費用	5,153	14,278
経常利益	61,984	57,555
特別利益	37	2,284
固定資産処分益	37	28
負ののれん発生益	-	2,255
特別損失	856	166
固定資産処分損	642	155
減損損失	214	11
税金等調整前四半期純利益	61,166	59,673
法人税、住民税及び事業税	17,700	20,479
法人税等調整額	3,221	1,327
法人税等合計	20,921	21,806
少数株主損益調整前四半期純利益	40,244	37,866
少数株主利益	495	12
四半期純利益	39,748	37,853

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	40,244	37,866
その他の包括利益	13,677	53,254
その他有価証券評価差額金	13,228	45,541
繰延ヘッジ損益	△327	711
為替換算調整勘定	775	5,137
退職給付に係る調整額	—	896
持分法適用会社に対する持分相当額	—	966
四半期包括利益	53,921	91,121
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	53,394	91,030
少数株主に係る四半期包括利益	527	90

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 4. 平成27年3月期 第3四半期決算説明資料

平成27年3月期 第3四半期決算の概要については以下のとおりです。

なお、平成26年12月末の自己資本比率(国際統一基準)については、現在算出中であり確定次第開示する予定です。  
前年同期比等の増減はそれぞれ表上で算出しております。

## (1) 損益状況【単体】

(単位：百万円)

	平成27年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成26年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	前年同期比	平成26年3月期 (参考)
業務粗利益	117,122	114,294	2,828	144,482
（除く国債等債券損益）	103,559	111,274	△ 7,715	142,543
資金利益	90,981	98,901	△ 7,920	126,202
役務取引等利益	11,491	11,218	273	14,822
特定取引利益	403	451	△ 48	526
その他業務利益	14,245	3,722	10,523	2,929
（うち国債等債券損益）	13,562	3,019	10,543	1,939
経費（除く臨時処理分）（△）	61,037	60,741	296	79,742
人件費（△）	25,637	25,632	5	34,147
物件費（△）	31,699	31,859	△ 160	41,615
税金（△）	3,700	3,249	451	3,979
実質業務純益（注1）	56,085	53,553	2,532	64,740
基礎的業務純益（注2）	42,522	50,533	△ 8,011	62,800
①一般貸倒引当金繰入額（注3）（△）	└[△3,677] ─	└[△4,315] ─	└[ 638] ─	└[△4,556] ─
業務純益	56,085	53,553	2,532	64,740
臨時損益	5,462	2,556	2,906	2,489
②不良債権処理額（△）	429	635	△ 206	976
貸出金償却（△）	─	3	△ 3	15
個別貸倒引当金繰入額（注3）（△）	└[ 2,994] ─	└[ 1,472] ─	└[ 1,522] ─	└[ 4,085] ─
貸出債権等売却損（△）	△ 22	20	△ 42	0
偶発損失引当金繰入額（△）	△ 471	△ 183	△ 288	△ 129
信用保証協会負担金（△）	922	795	127	1,089
③貸倒引当金戻入益（注3）	└ 683	└ 2,843	└ △ 2,160	└ 471
④償却債権取立益	6	1	5	2
（与信関係費用 ①+②-③-④）（△）	△ 260	△ 2,210	1,950	503
株式等関係損益	5,210	117	5,093	2,765
その他の臨時損益	△ 8	228	△ 236	226
経常利益	61,546	56,108	5,438	67,227
特別損益	△ 8,642	△ 781	△ 7,861	△ 825
固定資産処分損益	△ 117	△ 567	450	△ 501
減損損失（△）	11	214	△ 203	324
関係会社株式評価損（△）	8,513	─	8,513	─
税引前四半期（当期）純利益	52,903	55,326	△ 2,423	66,401
法人税、住民税及び事業税（△）	18,073	15,693	2,380	20,176
法人税等調整額（△）	1,705	3,167	△ 1,462	3,463
法人税等合計（△）	19,778	18,860	918	23,639
四半期（当期）純利益	33,125	36,466	△ 3,341	42,762

(注)1. 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

2. 基礎的業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

3. 一般貸倒引当金繰入額と個別貸倒引当金繰入額の合計額が取崩超過となりましたので、取崩超過額を「臨時損益」の貸倒引当金戻入益に計上しております。なお、[ ]内はネットティング前の金額であります。

## (2) 有価証券の状況

## ①有価証券残高【単体】

(単位：億円)

	平成26年12月末	平成26年9月末
国債	9,294	10,437
地方債	503	499
社債	1,969	2,755
株式	3,467	3,272
その他	7,345	6,804
うち外貨債券	5,265	5,218
合計	22,581	23,769

## ②有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	平成27年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成26年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成26年3月期 (参考)
国債等債券損益	13,562	3,019	1,939
売却益	14,591	18,292	18,956
償還益	—	—	—
売却損(△)	1,028	15,272	17,017
償還損(△)	—	—	—
償却(△)	—	—	—
株式等関係損益	5,210	117	2,765
売却益	5,234	160	2,834
売却損(△)	13	37	63
償却(△)	9	5	5

## ③有価証券の評価損益【単体】

(単位：億円)

	平成26年12月末			平成26年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	0	0	0	0	0	0
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	2,496	2,500	4	2,164	2,171	7
株式	2,110	2,113	2	1,908	1,912	3
債券	137	137	0	84	86	2
その他	248	250	1	171	172	1
合計	2,496	2,500	4	2,164	2,171	7
株式	2,110	2,113	2	1,908	1,912	3
債券	137	137	0	84	86	2
その他	248	250	1	171	172	1

## 【連結】

(単位：億円)

	平成26年12月末			平成26年9月末		
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	4	4	0	3	3	0
その他有価証券	2,509	2,513	4	2,175	2,182	7
株式	2,120	2,122	2	1,917	1,921	3
債券	137	137	0	84	86	2
その他	251	253	1	173	174	1
合計	2,514	2,518	4	2,179	2,186	7
株式	2,120	2,122	2	1,917	1,921	3
債券	137	137	0	84	86	2
その他	255	257	1	177	178	1

(注)「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、(連結)貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

## (3) 貸出金、預金等、個人預り資産の残高

## ① 貸出金【単体】

(末残)

(単位：億円)

	平成26年12月末	平成25年12月末	増減	平成26年9月末
貸出金	74,374	72,144	2,230	72,666
うち中小企業等向け貸出金	54,270	52,834	1,436	53,277
うち消費者ローン	25,839	24,434	1,405	25,526
静岡県内貸出金	47,437	46,825	612	47,406
うち中小企業等向け貸出金	41,305	40,875	430	41,382
うち消費者ローン	20,414	19,593	821	20,303

(平残)

(単位：億円)

	平成27年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成26年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
貸出金	72,123	69,763	2,360
うち中小企業等向け貸出金	52,502	51,253	1,249
うち消費者ローン	25,249	23,856	1,393
静岡県内貸出金	46,703	45,592	1,111
うち中小企業等向け貸出金	40,401	39,872	529
うち消費者ローン	20,115	19,207	908

(注) 消費者ローンには、アパートローンを含んでおります。

## ② 預金等【単体】

(末残)

(単位：億円)

	平成26年12月末	平成25年12月末	増減	平成26年9月末
預金等(預金+譲渡性預金)	90,935	87,418	3,517	88,664
預金	85,906	81,694	4,212	83,666
うち国内店(オフショア除き)	81,184	78,642	2,542	80,054
うち個人預金	59,820	58,091	1,729	58,693
うち静岡県内預金	72,809	70,451	2,358	71,901
譲渡性預金	5,029	5,724	△ 695	4,997

(平残)

(単位：億円)

	平成27年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	平成26年3月期 第3四半期(9ヵ月間)	増減
預金等(預金+譲渡性預金)	87,645	83,590	4,055
預金	82,823	79,288	3,535
うち国内店(オフショア除き)	79,181	77,185	1,996
うち個人預金	58,423	56,625	1,798
うち静岡県内預金	71,259	68,903	2,356
譲渡性預金	4,821	4,301	520

## ③ 個人預り資産【静銀ティーエム証券含む】

(単位：億円)

	平成26年12月末	平成25年12月末	増減	平成26年9月末
個人預り資産残高	76,504	74,576	1,928	75,238
資産運用商品(注)	16,973	16,793	180	16,850
公共債(国債等)	1,522	2,428	△ 906	1,725
個人年金保険商品	9,739	9,511	228	9,732
外貨預金	290	309	△ 19	307
投資信託	184	153	31	173
静銀ティーエム証券	5,236	4,390	846	4,911
円貨預金等(円貨預金+譲渡性預金)	59,531	57,783	1,748	58,387

(注) 個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品

## (4) リスク管理債権の状況

	【単体】 (単位：億円)			【連結】 (単位：億円)		
	平成26年12月末	平成26年9月末	増減	平成26年12月末	平成26年9月末	増減
破綻先債権額	41	47	△ 6	43	49	△ 6
延滞債権額	1,245	1,299	△ 54	1,257	1,309	△ 52
3カ月以上延滞債権額	9	6	3	9	6	3
貸出条件緩和債権額	149	149	0	149	149	0
合計	1,445	1,501	△ 56	1,459	1,513	△ 54
貸出金に占める割合 (%)	1.94	2.06	△ 0.12	1.96	2.08	△ 0.12

(注) 当行グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

リスク管理債権	1,384	1,441	△ 57	1,388	1,445	△ 57
貸出金に占める割合 (%)	1.86	1.98	△ 0.12	1.87	1.99	△ 0.12

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

リスク管理債権	610	612	△ 2	615	616	△ 1
貸出金に占める割合 (%)	0.82	0.84	△ 0.02	0.82	0.85	△ 0.03

## (5) 金融再生法開示債権の状況

	【単体】 (単位：億円)			【連結】 (単位：億円)		
	平成26年12月末	平成26年9月末	増減	平成26年12月末	平成26年9月末	増減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	180	182	△ 2	194	194	0
危険債権	1,112	1,170	△ 58	1,112	1,170	△ 58
要管理債権	158	155	3	158	155	3
合計	1,451	1,507	△ 56	1,466	1,520	△ 54
総与信に占める割合 (%)	1.92	2.04	△ 0.12	1.94	2.06	△ 0.12

(注) 当行グループは部分直接償却を行っておりません。

(部分直接償却を実施した場合)

金融再生法開示債権	1,386	1,444	△ 58	1,391	1,447	△ 56
総与信に占める割合 (%)	1.83	1.95	△ 0.12	1.84	1.96	△ 0.12

(上記より信用保証協会による保証を控除した場合)

金融再生法開示債権	612	614	△ 2	617	618	△ 1
総与信に占める割合 (%)	0.81	0.83	△ 0.02	0.81	0.84	△ 0.03